

【大阪府】 【大阪労働局】

企業及び障害のある求職者により多くの面接の機会を提供し、 障害者雇用の拡大を図るため、障害者就職面接会等を実施

【課題・目的】

法定雇用率の引き上げ、CSRやダイバーシティの理念が浸透する中、企業にとって障害者雇用の拡大していくことが重要な課題となっている。

障害者向けのセミナーの実施、雇用管理に関する企業向けセミナーを実施し、併せて面接の機会も提供することにより、障害者雇用の拡大を図る。

【実施概要】

大阪府が基金事業を活用したセミナー（求職者・求人者向け）を実施し、求職者のレベルアップを図り、就職面接会に繋げる。

【役割分担】

【大阪府】

- ◆ 求職者向けセミナーの実施
- ◆ 企業向けセミナーの実施
- ◆ 周知・広報

【ハローワーク】

- ◆ 就職面接会の開催
- ◆ 周知・広報

【効果】

就職面接会

- ◆ 来場者 179名
- ◆ 応募件数 274件

＜大阪府コメント＞

当日は、支援学校在学学生や就労移行支援事業所の利用者など、就職を目指す多くの方々にご参加いただきました。今後とも、大阪労働局や庁内の労働・福祉・教育部門の連携を強化し、障がい者の雇用を一層促進してまいります。

＜労働局コメント＞

ハローワークが行う「求人と求職のマッチング」をさらに精度の高いものにするためには、求人者・求職者の意識の向上等が不可欠です。今回のイベントでは、大阪府がその役割を担っていただいたこともあり、今後の連携の道筋ができたように思います。働きたいと願う障害者が活躍できる場を広げるためにも、さらに連携を密にしていきたいと考えています。